薩摩川内市立
祁答院中学校
学校だより
4月号
令和５年４月２８日

前進

「笑顔」の力 ～新しい「前進」の始まり～

校長　末留 健太郎

新年度がスタートして早ひと月が過ぎます。生徒も教職員も，それぞれ心に期すもの抱いて4月を迎えましたが，家庭訪問やPTA総会，諸検査，全国学習学力調査など，慌ただしく過ぎていきました。学校や学級は，新しい活動がようやく定着しつつあるので，ここからまた仕切り直して，「前進」の火をともし続けていきたいと思います。

さて，新学期の最初に生徒に示した漢字は「笑」です。「笑いは，明暗の両面を持ってますが、皆さんに求めるのは明るい面、心に元気が出る笑いです。」

笑いの暗い面とは，人を軽んじたり，人格を傷つけたりする嫌悪を感じる笑いですが，思春期の中学生はこの暗い笑いをあえてする，感情を抑えきれず反射的にやってしまうことがあります。これは真顔で文句を言われるより，心にズシンとくるものです。ちょっと踏み留まって相手の立場で考えるとすぐに想像ができることなのですが。

もともと「笑」は，人々が両手をあげて神に踊りを捧げる様子を漢字にした象形文字です。つまり，「笑」は自分のためではなく，相手のために何かする行為から生まれたものです。ホッとした思いを届ける，相手が喜ぶのをみて自分も幸せになる，そのとき自然と生まれた笑いが本来の「笑」の姿です。

この「笑」を仕事にする人気コンビがインタビューで語っていました。

「芸人は笑いのためなら何でもすると思っている方がいますが，どんな笑いを目指すかで方向性は分かれると思います。私達は誰もが明るく笑える笑い，これが芸の信念で，今後もその方向で行きたいと思います。」

明るく笑い合える人間関係がある学校や学級には「前進」するエネルギーが生まれます。学校でも家庭でも，一日のスタートをまずは明るい笑顔の挨拶から始め，お互いの活力を高めていきましょう。

【ＰＴＡ総会，いよいよ活用開始】

4月27日（木）ＰＴＡ総会に，多数の保護者の出席をいただきました。ＰＴＡ会則や役員選出を改定した一年目の総会でしたが，新役員や各専門部の活動計画，予算関係が無事に承認されました。連休明けの新型コロナ対応の変更により，ＰＴＡ活動も実施しやすくなると考えられますが，活動する中で相互のつながりが強まるＰＴＡ活動になればと思います。今後とも会員みんなで協力し合い，子どもたちに「前進する活力」を育むために，学校・保護者・地域とのつながりを大切にしていきましょう。

【ようこそ祁答院中へ！　～転入・新規採用された先生方～】

村永　一人　先生

- 前任地　江内中学校
- 教　科　数学
- 学　年　１学年部
- 部活動　野球部

戸木田　ひろみ　先生

- 非常勤講師
- 美術

浜田　恵美子　さん

- 職種　図書館司書補
- 新規採用
  ※黒木小との兼務

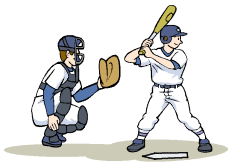
大迫　礼奈　先生

- 前任地　伊崎田中学校
- 教　科　保健体育
- 学　年　３学年部
- 部活動　野球部

大迫　由貴江　さん

- 職種　学校校務支援員
- 新規採用
  ※午前中のみ

【体験入部期間が終了～いよいよ　部活動，本格スタート！～】



１年生が体験や見学に来たようで，すでに正式に入部して活動を始めた1年生もいます。２・３年生でも入部可能です。部活動で心身を鍛え，あとひと頑張りできる耐性を伸ばしましょう。

【ゴールデンウィーク　心身のリフレッシュを！】

新型コロナが5月8日に第5類へと変わります。既に，マスク着用は個人判断となっていますが，学校行事やPTA活動の制限が見直され，コロナ以前の状況に戻っていくと思われます。ただ，医療体制はインフルエンザと同様ですから，感染すれば数日の自宅待機となりますので，感染予防には引き続き留意していきましょう。

このゴールデンウィークは，生活リズムを大切にして心身のリフレッシュを図り，新たなステップに向かう準備をしていきましょう。

【避難訓練、消火訓練】

２５日（火），避難訓練を実施しました。

生憎の雨天となり，体育館での講話が中心となりましたが，生徒たちは落ち着いて避難行動ができ，講話も静かに傾聴して消防署の方々からも好評でした。

実際の現場では，想定外のことが起きて混乱や迷いがあるかもしれませんが，自分のいのちを守ることを最優先に行動できるよう日頃の備えをしましょう。

５月行事

- ３日（水）憲法記念日
- ４日（木）出校日
- ５日（金）子どもの日
- ８日（月）内科・結核検診
- ９日（火）3年第１回実力テスト（～10日）
- 13日（土）土曜授業引渡訓練
- 15日（月）小中一貫教育全体会（午前授業）
- 21日（日）PTA奉仕作業
- 26日（金）英検
- 30日（月）生徒集会（推戴式）